



図書館だより

全校版

令和7年度 第10号 2月20日
司書教諭 三代 彩子
学校司書 金子 雅恵

2月に入り、明るい時間が少しずつ長くなってきました。3学期も残すところあと少しです。勉強の息抜きに本を読んだり、気になることを調べたり、気軽に図書館を利用してくださいね。

☆蔵書点検のため、3/9から閉館します☆

点検期間 3月9日（月）～3月13日（金）

3月9日（月）から、蔵書点検を行います。蔵書点検とは、パソコンのデータ上ある本と、実際に存在する本が一致するかを確認する作業です。しばらく図書館を利用できない期間ができてしまいますが、図書館にある本の正確な数を把握するためにも大切な作業です。ご理解とご協力をお願いいたします。

貸出しは2月27日（金）までです。3月6日（金）までに必ず返却してください。

点検後は春休みまで閉館となります。
4月の開館には新しい本を入荷する予定です。
ぜひ図書館に来てくださいね。



※蔵書点検の前に、返却期限を過ぎている方には《督促（とくそく）状》を出します。

引き続き、放課後に図書館を開館します。（放課後～16：30）
どなたでも利用できますのでご活用ください。



今後の放課後開館予定日

月	火	水	木	金
2月 16	17	18	19	20
23 天皇誕生日	24	25	26	27
3月 2	3	4	5	6
9 蔵書点検	10	11	12	13

貸出・調べ物・勉強等、気軽にご利用ください！



○ 放課後開館日

第174回 直木賞受賞作品の紹介 ※4月入荷予定

『カフェーの帰り道』 嶋津輝

東京・上野の片隅にある、あまり流行（はや）っていない「カフェー西行」。食堂や喫茶も兼ねた近隣住民の憩いの場には、客をもてなす個性豊かな女給がいた。竹久夢二風の化粧で注目を集めるタイ子、小説修業が上手くいかず焦るセイ、嘘つきだが面倒見のいい美登里を、大胆な嘘で驚かせる年上の新米・園子。彼女たちは「西行」で朗らかに働き、それぞれの道を見つけて去って行ったが……。大正から昭和にかけ、女給として働いた“百年前のわたしたちの物語”。（出版社内容紹介より）

第174回 芥川賞受賞作品の紹介 ※4月入荷予定

『時の家』 鳥山 まこと

第174回芥川賞&第47回野間文芸新人賞受賞作！

ある家に暮らしていた三代の住人たちの存在と記憶、感情がよみがえる――。三田文学新人賞でデビューした注目の小説家が傑出した完成度で描く、あたらしい建築文学。（出版社内容紹介より）

☆ 4月入荷予定の新着本を一部紹介します ☆

0類 総記

『投資としての読書』

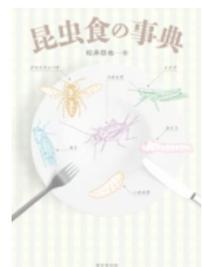


1類 哲学・宗教

『脳がだまされる!?
だまし絵の科学』

2類 地理・歴史・伝記

『逃げ続けたら世界一周
していました』



3類 社会科学

『昆虫食の事典』



4類 自然科学

『知れば知るほど
へんすぎる
いきもの事典』

5類 技術

『醤油大全』



7類 芸術・スポーツ

『イラストでわかる
大相撲』



6類 産業

『美しき日本の土壌図鑑』

8類 言語

『みるみる英語力がアップする
音読パッケージトレーニング 初級レベル』

9類 文学

『きみが忘れた
世界のおわり』



ほかにもたくさんあります！！